

尿検査のお知らせ

4月25日(金)に、尿検査を行います。

1. 検査の項目

たんぱく、糖、潜血の3種類について、検査します。たんぱくや糖が検出される場合もありますので、生理中の人も検査対象です。

2. 尿をとる前日の注意

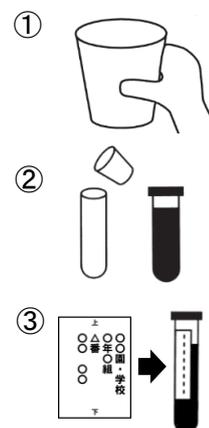
- 汗をかくような、はげしい運動はなるべくさせないでください。
- たくさんの糖分やビタミンCが含まれている食べ物（おかし類）やのみもの（ジュース類）をとりすぎないようにしてください。
- 必要以外の薬はのませないでください。
- ねる前には必ず排尿させてください。

3. 尿をとる時の注意

- 尿は朝起きてすぐの尿をとってください。
- 男女共できれば排尿中間の尿をとってください。

4. 尿のとりかた

- ① 紙コップに尿をとります。
- ② 尿を紙コップから試験管にうつして、しっかり栓をします。
※ 尿の量は試験管の8分目までいれてください。
- ③ ラベルを縦向きに試験管にはってください。

◎ 提出時には、ビニール袋に入れて持参してください。

◎ 当日お子さんが欠席の場合は、ご家族の方が**8時50分まで**に園・学校にとどけてください。

5. 検査の結果

- 異常がなければ、特に通知しませんのでご了承ください。
- 尿の中に、たんぱく、糖、潜血が出た場合、次のことが考えられます。

たんぱくが出たとき	○じんぞう病 ○起立性たんぱく(立っているときたんぱくが出て、寝ると出ない) ○はげしい運動でつかれたとき、きんちょうしたとき、間食を多くとったとき
糖が出たとき	○糖尿病 ○さとう、野菜を多くとったとき
潜血が出たとき	○じんぞう病 ○外陰部の傷、生理

※ したがって、一回目の検査で尿にたんぱく、糖、潜血が出ても病気とはかぎりません。

- 今回の検査で、**たんぱく、潜血**が出たお子さんには、日をあらためてもう一度尿をとってもらいますので、後日お知らせします。
- ただし、今回の検査で、**糖**が出た場合は、早急な対応が求められるケースがあるため、その尿でただちに詳しい検査をおこない、その結果、専門医の受診が必要な場合に、ご家庭へお知らせします。
- 現在治療中、観察中のお子さんは尿検査時に異常はみられない場合もありますので主治医の指示に従ってください。